

OMNI STREAM

製品マニュアル

Ver.1.3



I 目次

項目	内容	ページ
1. はじめに	1.1 OMNI STREAMとは	1
	1.2 主な機能と用途	1
	1.3 マニュアルの目的と範囲	1
2. 製品概要	2.1 製品仕様	2
3. 安全上の注意	3.1 安全上の注意	3
	3.2 お手入れについて	3
4. セットアップ	4.1 ハードウェアのセットアップ	4
	4.2 ソフトウェアのインストール	4-5
5. OMNI STREAMアプリ	5.1 アプリ各部の名称	6
	5.2 基本操作	7-9
	(1)ボタンのカスタマイズ	7
	(2)アイコンの変更	7
	(3)プラグインの消去	7
	(4)シーンの作成	7-8
	(5)ページ、シーンの切り替え	9
	5.3 プラグインの機能と内容	10
	5.4 ソフトウェアとの接続	11-15
	(1)Discord接続	11-13
	(2)OBS Studio接続	14-15
	5.5 プラグイン設定のバックアップ	16-17
	(1)バックアップのエクスポート	16
	(2)バックアップのインポート	17
6. OMNI STREAMでできること	(1)ウェブサイトを開きたい	18
	(2)パソコンに内蔵されたファイルを開きたい	18
	(3)コピー&ペーストのショートカット	19-20
7. お客様相談窓口について		21

| 1.はじめに

1.1 OMNI STREAMとは

coconのOMNI STREAMは、カスタマイズ可能なキーが配置されたデバイスで、日々の業務やコンテンツ作成を効率化するためのツールです。物理的なボタンにさまざまな機能を割り当てることができ、ワンタッチで操作が可能です。

1.2 主な機能と用途

- ・音量調節
- ・特定のショートカット
- ・定型文の入力
- ・情報表示
- ・特定アプリケーションの操作

1.3 マニュアルの目的と範囲

本書では、Windows でのアプリケーションソフトのインストールや一般的な操作ができる方を想定して説明しています。

Windows の一般的な操作については、市販の書籍等をご参照ください

このマニュアルは、OMNI STREAMを効果的に活用するためのガイドラインを提供します。ハードウェアのセットアップからソフトウェアのカスタマイズ、トラブルシューティングまでを網羅しています。

- ・本書の内容は予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁じられています。
- ・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点が ありましたらご連絡ください。
- ・本機の故障、誤動作、不具合、あるいは外部要因によって生じた経済的損害等（データの消失、事業利益の損失、遺失利益、事業の中断による損失等）につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ワールド化成株式会社

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町3-10 川庄ビル

この取扱説明書の著作権はワールド化成株式会社にあります。

この取扱説明書の一部または全部をワールド化成株式会社の承諾書なしに、複製・複製または転載することは、禁 止されています。

| 2.製品概要

2.1 製品仕様

商品名	OMNI STREAM[BLACK]	OMNI STREAM[WHITE]
カラー：型番 (JANコード)	BLACK：OB-A00(4573523860148)	WHITE：OW-A00(4573523860131)
電圧と電流	5V/500mA	
対応OS	Mac10.5～、Windows7～	
外形寸法	131 x 80 x 56mm ※スタンド含む	
重量	本体：148g、スタンド：40g	
VCCI	VCCI-A	
同梱物	OMNI STREAM、スタンド、USB-Cケーブル(1.5m)、説明書（日本語・英語版、保証書付き）	
外装パッケージサイズ	165×123×65mm	
保証期間	出荷日より1年間(保証書必要)	

※OMNI STREAMの製品には各OSに対応したソフトウェアが必要となります。

※使用するソフトウェアによって割り当て可能な機能が異なります。

| 3.安全上の注意

3.1 安全上の注意



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

- 投げたり、衝撃を与えない。
- 水につけたり、濡らさない・水濡れ品は使用しない・濡れた手で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 乳幼児・小児の手に届く場所で使用・保管しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オープンなどで加熱しない。



注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、財産の損害が発生する内容を示しています。

- 次のような場所で使用しない。取り外しの際は、慎重に作業を行う。
- 次のような場所で使用しない。
 - (1) 直接日光が当たる場所
 - (2) 湿気や水分のある場所
 - (3) 傾斜や落下しやすい場所
 - (4) 静電気の発生する場所
 - (5) 通常の生活環境とは大きく異なる場所
 - (6) マグネットの様な磁気のある場所
- 誤作動によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しない。

3.2 お手入れについて

糸くずのでない布を使用し、製品を拭いてください。湿らせた布で拭く場合は、開口部に湿気や水分がはいらないように十分ご注意ください。刺激部の強い洗剤は、製品の表面を変色させる可能性がありますので、使用しないでください。

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

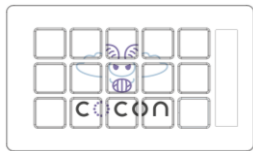
| 4. セットアップ

4.1 ハードウェアのセットアップ

(1) OMNI STREAMとパソコンを付属のUSB-Cケーブルを使って、直接パソコンまたはMacのUSB端子に接続します。
※USBハブやドッキングステーションなどを介さず、直接接続することをおすすめします。



(2) パソコンに電源が入っていることを確認し、画面上に待ち受け画像が表示されるのを確認します。

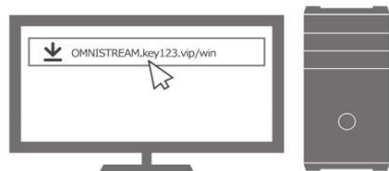


4.2 ソフトウェアのインストール

Windows版

(1) 下記OMNI STREAM専用ダウンロードサイトにアクセスします。

OMNISTREAM.key123.vip/win



※URLを入力する際は、英文字の大文字と小文字を区別にご注意ください。
※URLは、アドレスバーに直接入力してください。

(2) 「OMNI-STREAM-Installer_Windows.exe」ファイルが自動でダウンロードが開始されます。

(3) ダウンロード後、「OMNI-STREAM-Installer_Windows」ファイルをダブルクリックで開きます。

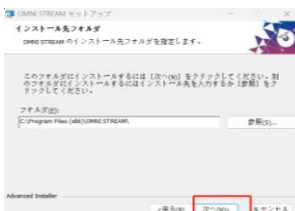
(4) 下記画面に従い①～④を実行してください。

①次へをクリック



②任意でアプリを格納するフォルダを選び「次へ」をクリック

※初期値はC:\Program Files



③インストールをクリック



④下記画面になったら「完了」をクリック



※アプリケーションを立ち上げた際にユーザーアカウントの制御にて変更を許可しなかった場合、アプリの一部機能が動作しないことがあります。

| 4. セットアップ

🍏 Mac版

(1) 下記OMNI STREAM専用ダウンロードサイトにアクセスします。

OMNISTREAM.key123.vip/mac



※URLを入力する際は、英文字の大文字と小文字を区別にご注意ください。
※URLは、アドレスバーに直接入力してください。

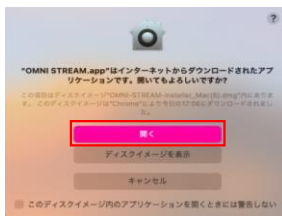
(2) 「OMNI-STREAM-Installer_mac.exe」ファイルが自動でダウンロードが開始されます。

(3) ダウンロード後、「OMNI-STREAM-Installer_Mac」ファイルを**control+右クリック**で開きます。



(4) 下記画面に従い①～⑥を実行し、セキュリティとプライバシーにロックの解除を行う。

①[開く]をクリック



②下記画面になったらアプリが開くまで待つ



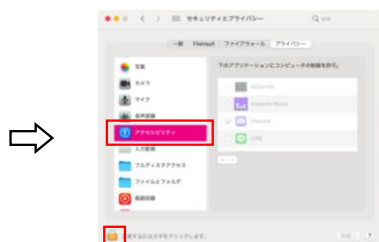
③Appleメニューに移動し、システム環境設定をクリック



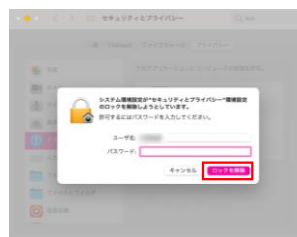
④セキュリティ&プライバシーをクリック



⑤アクセシビリティを選択し、黄色い南京錠をクリック



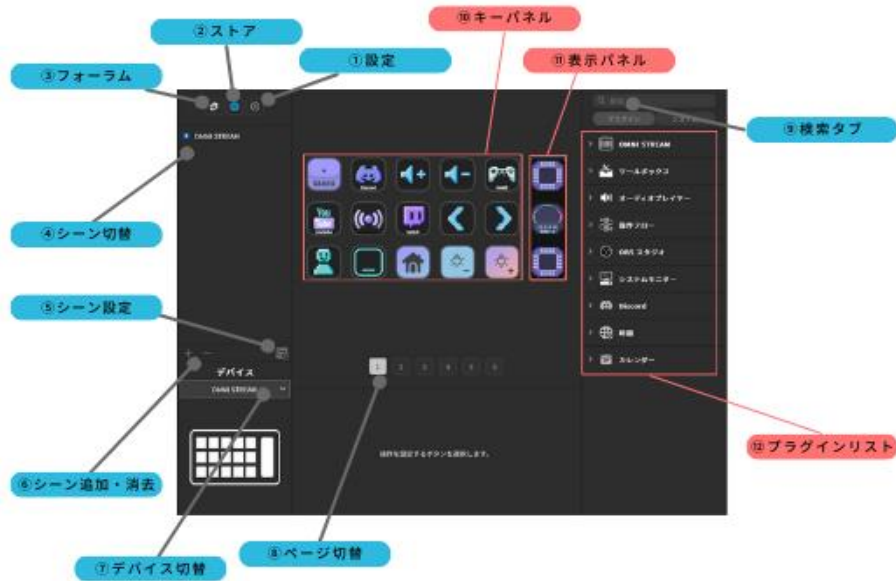
⑥ログインパスワードを入力し、「ロックを解除」をクリックして
OMNI STREAMのアプリのセキュリティとプライバシーをロック解除



※セキュリティとプライバシーのロック解除を行わなかった場合、アプリの一部機能が動作しないことがあります。

| 5.OMNI STREAMアプリ

5.1アプリ各部の名称



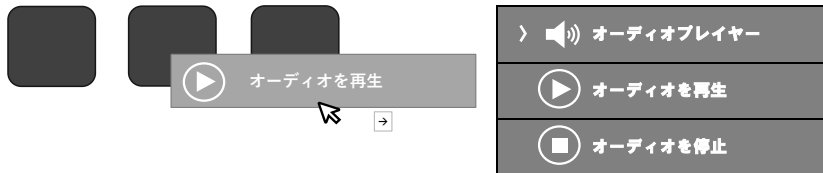
①設定	アプリ全般の設定をおこなえます。
②ストア	プラグインやアイコンをインストールできるストアへアクセスします。
③フォーラム	coconのフォーラムへアクセスします。
④シーン切り替え	シーンの切り替えをおこないます。
⑤シーン設定	シーンの設定をおこないます。
⑥シーン追加・消去	シーンの追加と消去をおこないます。
⑦デバイス切替	操作・設定する製品デバイスの切り替えをおこないます。
⑧ページ切替	ページの切り替えをおこないます。※最大6ページ
⑨検索タブ	インストール済みのプラグインを検索できる検索タブ。
⑩キーパネル	15個のアクション設定がおこなえるキーパネル。
⑪表示パネル	3つの情報表示がおこなえる表示パネル。
⑫プラグインリスト	インストール済みのプラグインをすべて表示。

| 5.OMNI STREAMアプリ

5.2 基本操作

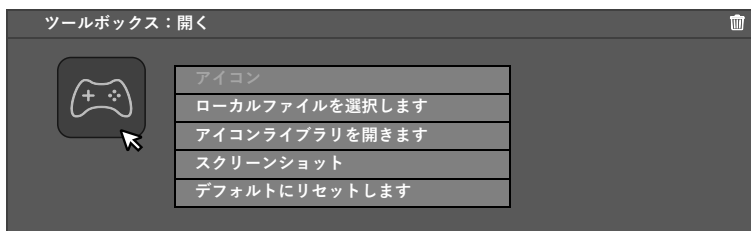
(1)ボタンのカスタマイズ

プラグインリストから、設定したいキーへプラグインをドラッグ&ドロップすることでボタンを割り当てることができます。
また、設定したアイコンをドラッグ&ドロップすることで、プラグインの移動がおこなえます。



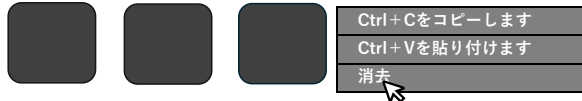
(2)アイコンの変更

アイコンを変更したいキー左クリックし、アプリ下部に以下の画面が表示されたことを確認したら、アイコンを右クリックすることでアイコンの変更を行います。アイコンライブラリからお好きな設定したり、自分で作成したアイコンを各キーに設定することも可能です。



(3)プラグインの消去

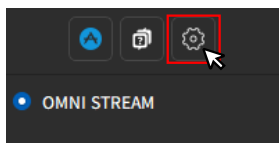
消去したいキーのプラグインを右クリックし、「消去」からプラグインを消去することができます。



(4)シーンの作成

シーンとは、特定の設定やレイアウトを保存し、簡単に切り替えるための機能です。
下記の手順で、シーンの作成を行うことができます。

(4)-1 赤枠の歯車マークを左クリックし、設定画面を開く。

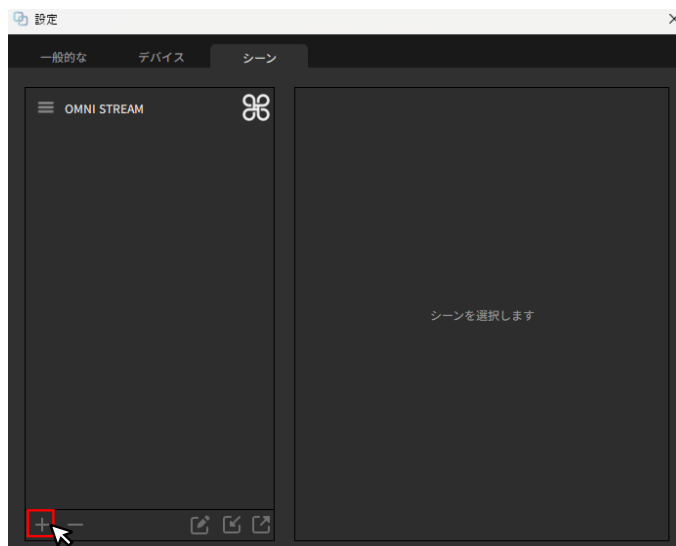


(4)-2 赤枠のシーンを左クリックし、シーンの設定タブを開く。

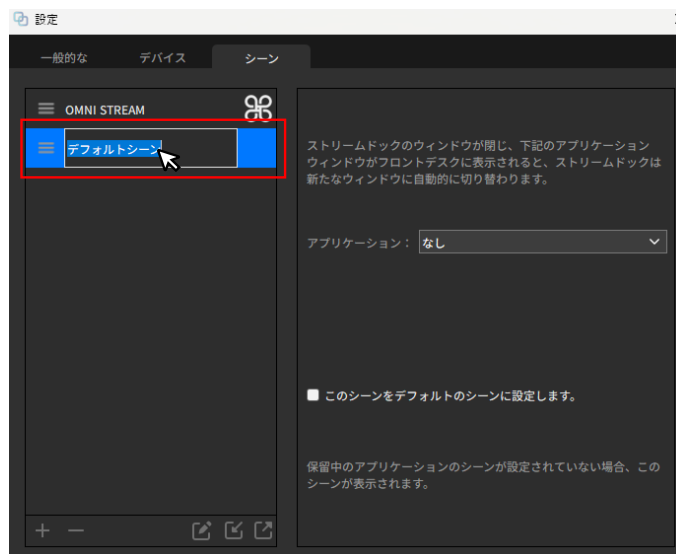


| 5.OMNI STREAMアプリ

(4)-2 下記の画面に変わったことを確認し、赤枠の+マークを開く。



(4)-3 新しいシーンの作成を確認できたら、左ダブルクリックでシーン名を設定することをおすすめします。



| 5.OMNI STREAMアプリ

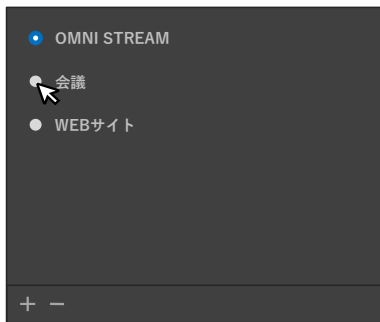
(5)ページ、シーンの切り替え

使用する用途やソフトウェアによってシーンやページを切り替えて、プラグインを複数設定することができます。使用用途に合わせてボタン一つでシーンやページを切り換えることができます。

[ページ切り替え]



[シーンの切り替え]



| 5.OMNI STREAMアプリ

5.3 プラグインの機能と内容

カテゴリー	プラグイン名称	内容
OMNI STREAM	フォルダーを作成	フォルダーを作成します。
OMNI STREAM	シーンシフト	設定したシーンに切り換えます。
OMNI STREAM	前のページ	前のページに切り換えます。
OMNI STREAM	次のページ	次のページに切り換えます。
OMNI STREAM	ページシフト	指定したページに移動します。
OMNI STREAM	ページシフトインジケーター	現在のページ数を表示します。
OMNI STREAM	明るさ	OMNI STREAM液晶部の明るさを調節します。
ツールボックス	ウェブサイト	設定したWEBサイトを開きます。
ツールボックス	ホットキー	ショートカットキーを設定し、実行します。
ツールボックス	ホットキーの切り替え	ショートカットキーを設定し、ボタンを押すたびに交互に切り替えて実行します。
ツールボックス	マウスイベント	マウスの位置やアクション操作を設定し、実行します。
ツールボックス	開く	指定したファイルを開きます。
ツールボックス	テキスト	設定したテキストを入力します。
ツールボックス	パスワード	設定したパスワードを入力します。
ツールボックス	マルチメディア	メディアの再生をコントロールします。
オーディオプレイヤー	オーディオを再生	オーディオを再生します。
オーディオプレイヤー	オーディオを停止	再生中のオーディオを停止します。
操作フロー	アクションフロー	複数のアクションを設定し、実行します。
OBSスタジオ	録画	録画の開始/停止を実行します。
OBSスタジオ	ストリーム	ストリームを開始/停止します。
OBSスタジオ	バーチャルカメラ	バーチャルカメラのON/OFFを実行します。
OBSスタジオ	シーン	指定したシーンに切り換えます。
OBSスタジオ	ソースの可視化	指定したソースを表示/非表示を実行します。
OBSスタジオ	オーディオミキサー	オーディオミキサーのミュート/ミュート解除を実行します。
OBSスタジオ	スタジオモード	スタジオモードの有効/無効を実行します。
OBSスタジオ	スクリーンショット	動作中のシーンのスクリーンショットを撮影します。
OBSスタジオ	シーンシフト	シーンシフトを表示します。
OBSスタジオ	背景画像アップ	背景画像をアップします。
OBSスタジオ	背景画像ダウン	背景画像をダウンします。
システムモニター	CPU使用率	CPUの使用率を表示します。
システムモニター	CPU温度	CPU温度を表示します。
システムモニター	メモリ使用率	メモリの使用率を表示します。
システムモニター	インターネット速度	インターネット速度を表示します。
システムモニター	ハードディスク	ハードディスクの容量を表示します。
Discord	マイクミュート	Discordアプリ上でのマイクミュートを実行します。
Discord	スピーカーミュート	Discordアプリ上でのスピーカーミュートを実行します。
Discord	ボイスチャンネル	指定したボイスチャンネルに入ります。
Discord	テキストチャンネル	指定したテキストチャンネルに移動します。
Discord	通知	Discord上の通知を表示します。
Discord	ユーザー音量設定	指定したユーザーの音量を調節します。
Discord	デバイスの音量設定	入力・出力デバイスの音量を調節します。
Discord	サウンドボード	指定したサウンドボードを実行します。
時間	ワールドタイム	地域を選択し、時刻を表示します。
時間	タイマー	ボタンを押して計測を開始/一時停止し、もう一度押すと再開します。
時間	カウントダウン	ボタンを押してカウントダウンを開始/一時停止し、もう一度押すと再開します。
カレンダー	カレンダー	日付情報を表示します。
オーディオデバイスの切り替え	オーディオデバイスの切り替え	システムのオーディオデバイスの切り替えを実行します。

| 5.OMNI STREAMアプリ

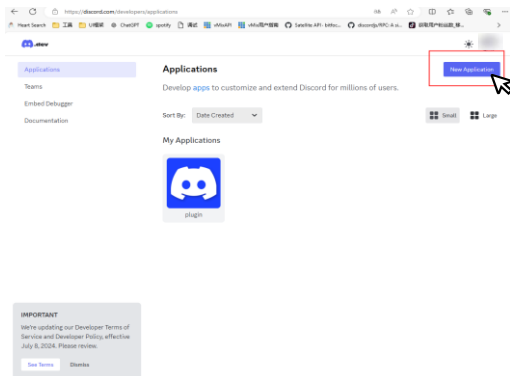
5.4 ソフトウェアとの接続

(1) Discord接続

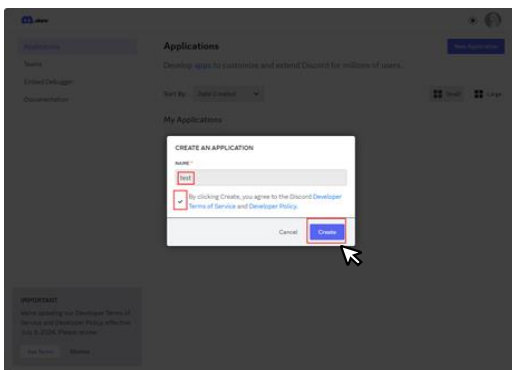
(1)-1 Discordのプラグインをドラック & ドロップし、URLからDiscord developersサイトにアクセスする。



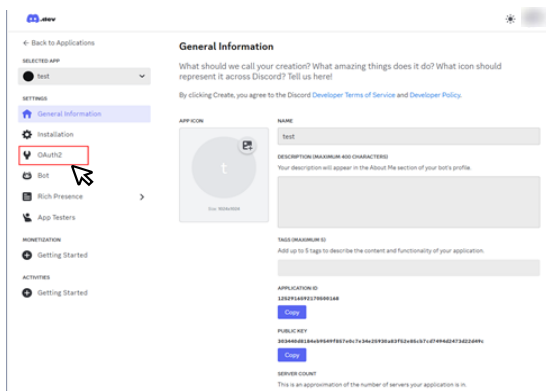
(1)-2 赤枠のNew Applicationをクリックする。



(1)-2 アプリケーション名を入力し、[Developer Agreement]にチェックマークをつけ、Createをクリックする。

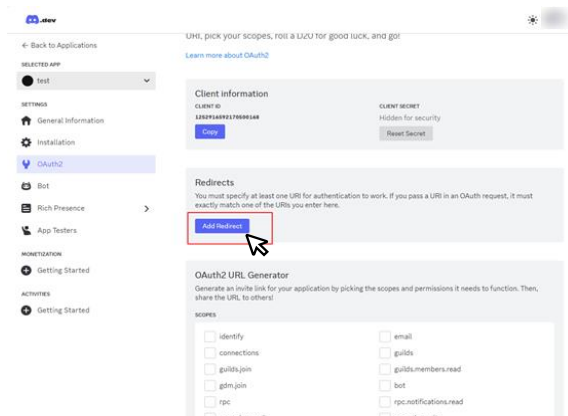


(1)-3 作成後、以下のページにリダイレクトされます。その後、ページ上のOauth2をクリックします。



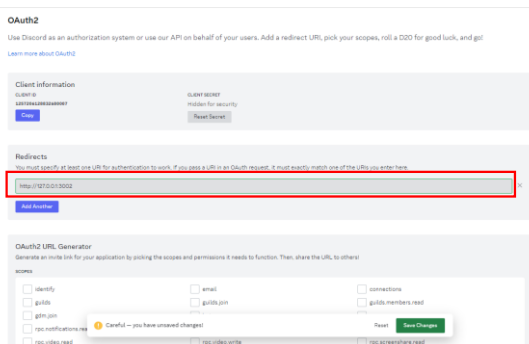
| 5.OMNI STREAMアプリ

(1)-4 [Add Redirect]を左クリックする。

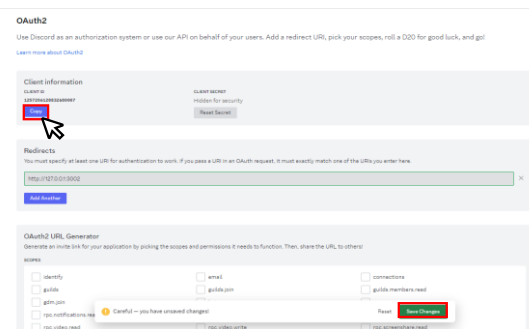


(1)-5 赤枠内に下記の文字を入力する。

<http://127.0.0.1:3002>



(1)-6 [Save Changes]をクリックして変更を保存し、[Copy]をクリックしてCLIENT IDをコピーする。

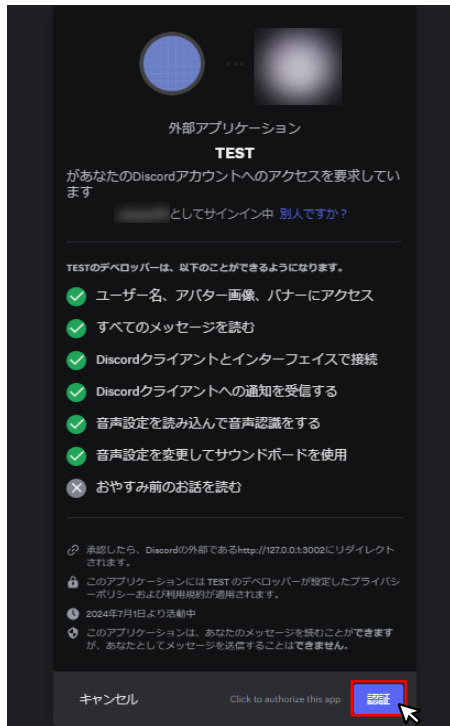


(1)-7 APP上のDiscordプラグインにCLIENT IDをペーストし、[承認の要求]をクリックする。



| 5.OMNI STREAMアプリ

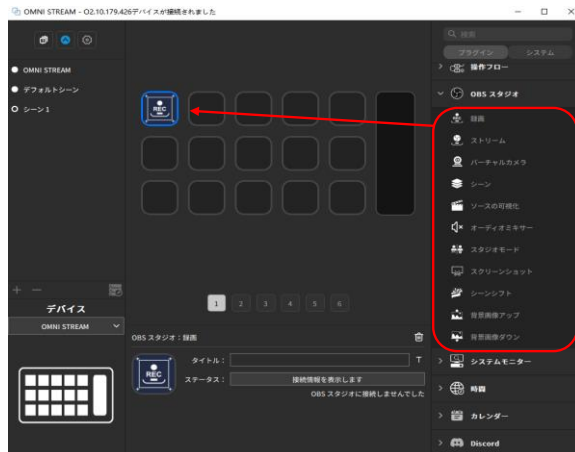
(1)-8 アクセス要求の画面が出たら、**認証**ボタンをクリックする。



5. OMNI STREAMアプリ

(2) OBS Studio接続

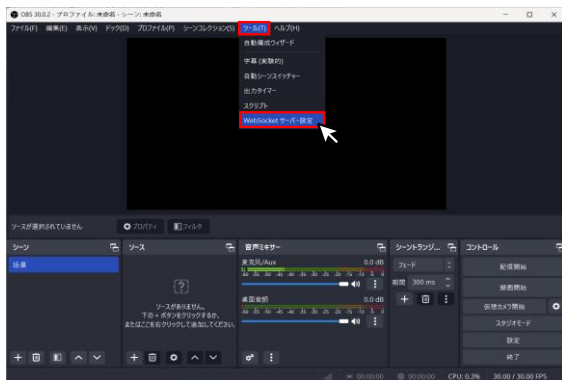
(2)-1 OBSプラグインのいずれかをドラッグ&ドロップでキーに配置する。



(2)-2 上図の表示画面でプラグインを左クリックすると、サーバー画面が表示される。



(2)-3 3. OBS のAPPを開き、ツールから「WebSocketサーバー設定」を選択する。

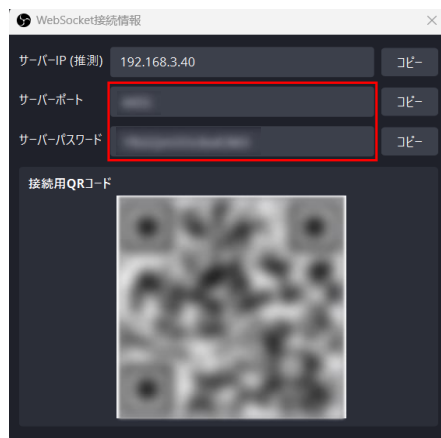


| 5.OMNI STREAMアプリ

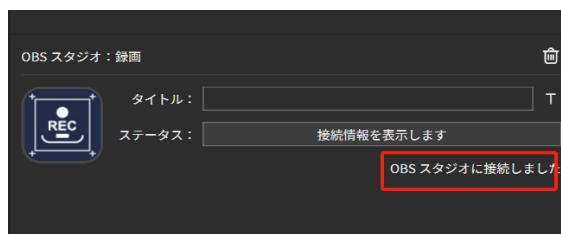
(2)-4 [WebSocketサーバーを有効にする]にチェックマークを付け、[接続情報を表示]をクリックする。



(2)-5 サーバーポートとサーバーパスワードをコピーし、OMNI STREAM APP側にペースト後、[接続]をクリックする。



(2)-6 接続後、「OBSスタジオに接続しました」と表示される。

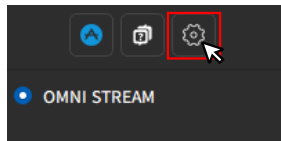


| 5.OMNI STREAMアプリ

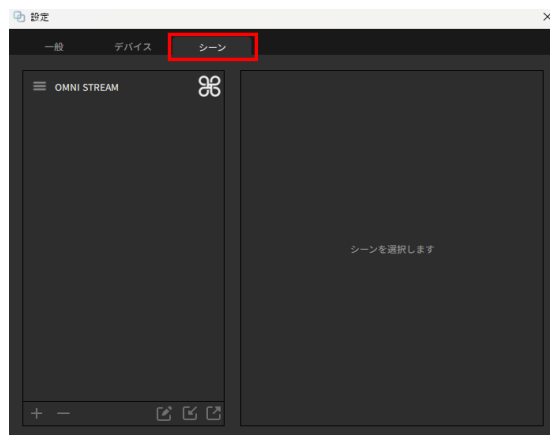
5.5 プラグイン設定のバックアップ

(1) バックアップのエクスポート

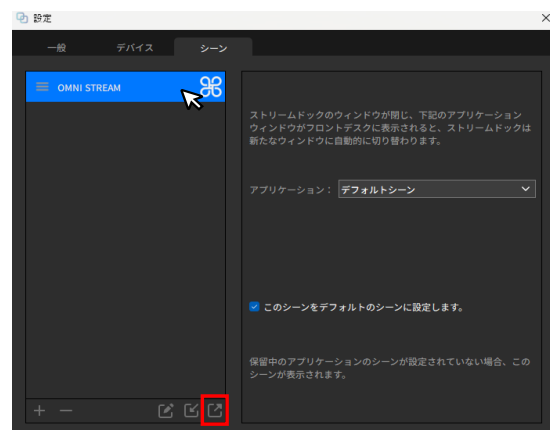
(1)-1 赤枠の歯車マークを左クリックし、設定画面を開く。



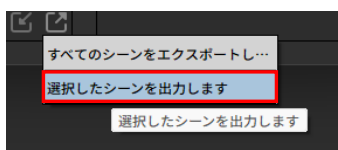
(1)-2 赤枠の[シーン]タブを開く。



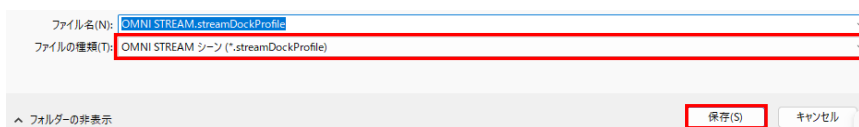
(1)-3 バックアップを取りたいシーンを左クリックで選択し、赤枠を左クリックする。



(1)-4 [選択したシーンを出力します]を選択する。



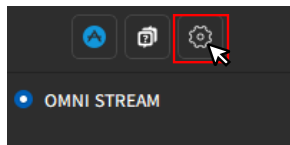
(1)-5 保存先のフォルダーを選択し、保存する。



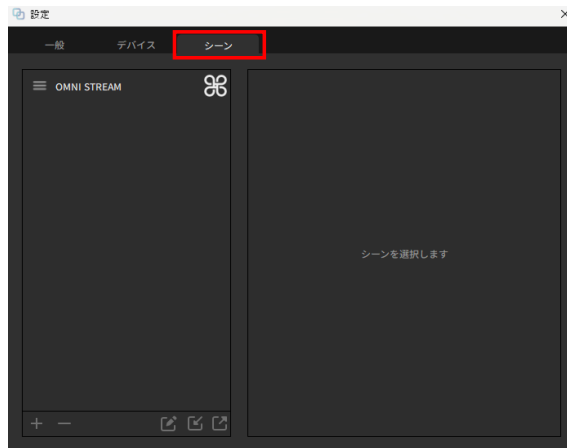
| 5.OMNI STREAMアプリ

(2) バックアップのインポート

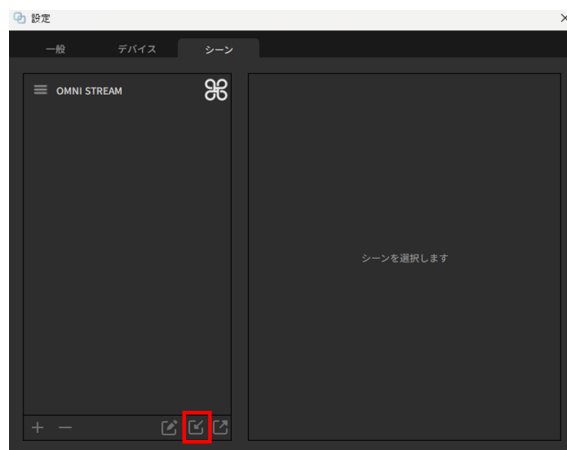
(2)-1 赤枠の歯車マークを左クリックし、設定画面を開く。



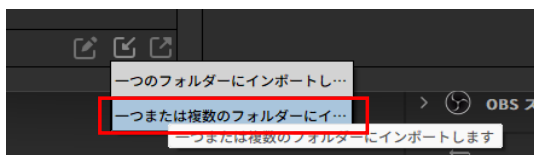
(2)-2 赤枠の[シーン]タブを開く。



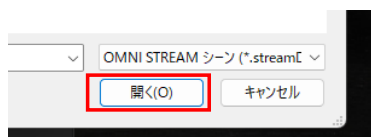
(2)-3 赤枠を左クリックする。



(2)-4 [一つまたはフォルダーにインポートします]を選択する。



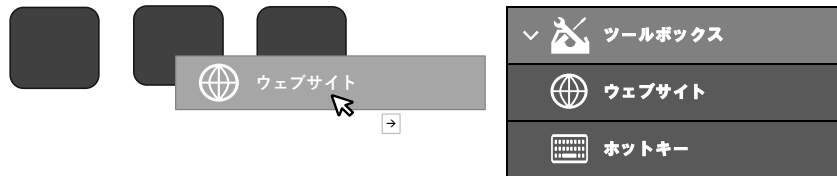
(2)-5 インポートしたいフォルダーを選択し、[開く]を押す。



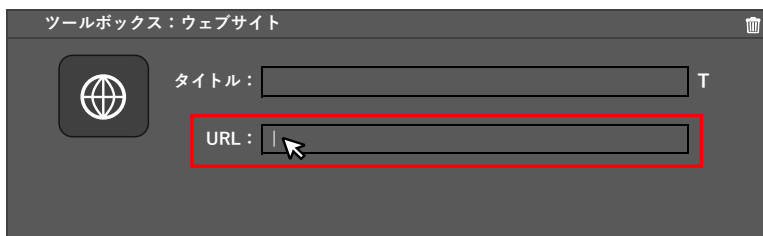
| 6.OMNI STREAMでできること

(1)ウェブサイトを開きたい

(1)-1 ツールボックスから[ウェブサイト]をドラッグ&ドロップで設定したいキーに配置する。



(1)-2 URLを左クリックし、開きたいウェブサイトのアドレスを挿入する。

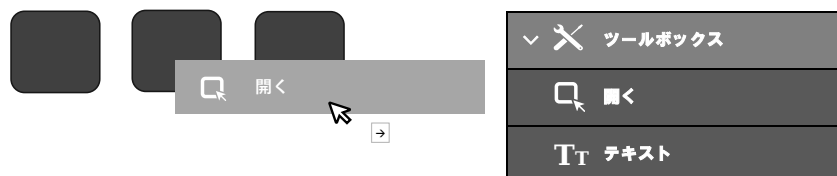


(1)-3 タイトルにウェブサイト名を設定することをおすすめします。

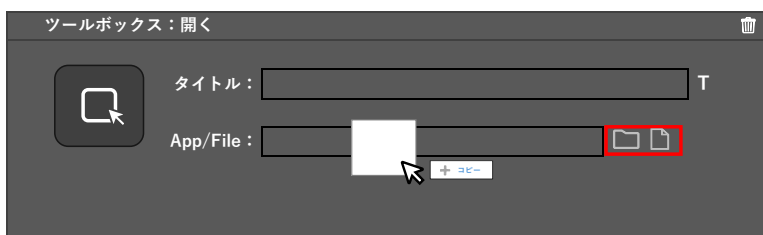


(2)パソコン内に内蔵されたファイルを開きたい

(2)-1 ツールボックスから[開く]をドラッグ&ドロップで設定したいキーに配置する。

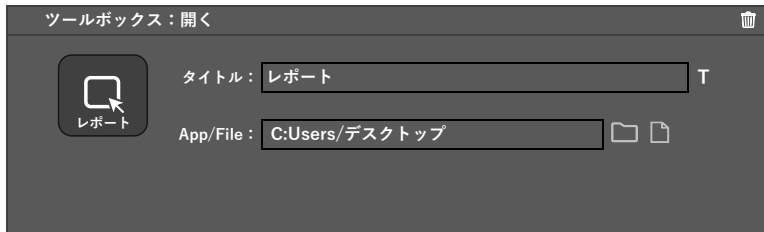


(2)-2 赤枠のファイルのアイコンを右クリックし、開きたいファイルを選択する。または、ファイルから直接ドラッグ&ドロップで



| 6.OMNI STREAMでできること

(2)-3 タイトルにファイル名を設定することをおすすめします。

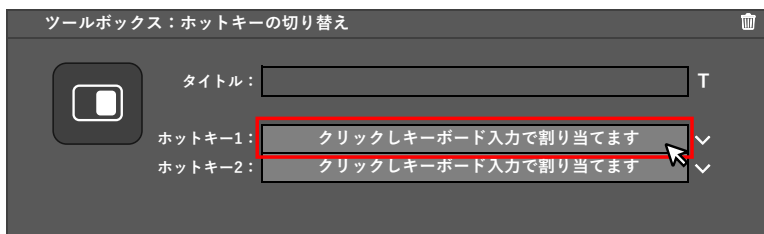


(3)コピー＆ペーストのショートカット

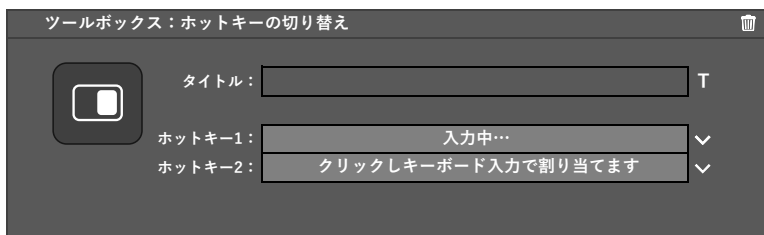
(3)-1 ツールボックスから[ホットキー]をドラッグ＆ドロップで設定したいキーに配置する。



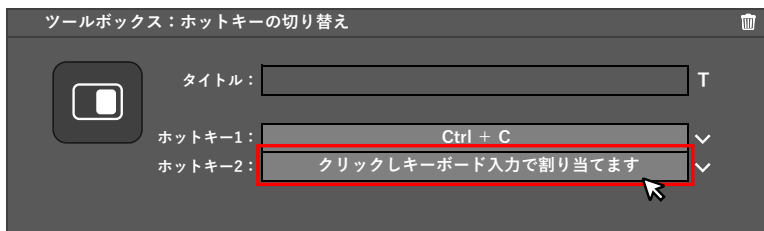
(3)-2 赤枠部分の[ホットキー：1]を左クリックする。



(3)-3 [入力キーを確認中...]の表示になったことを確認し、キーボードでCtrlとCを同時に入力する。

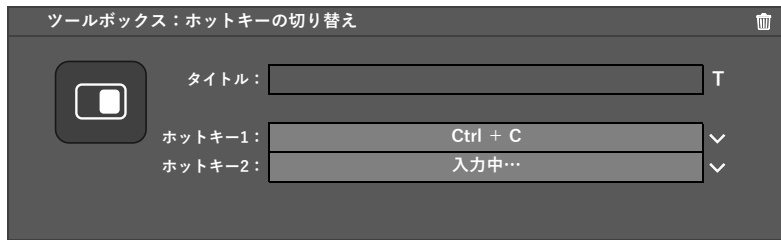


(3)-4 [ホットキー：1]にCtrl+Cが表示されていることを確認し、赤枠部分の[ホットキー：2]を左クリックする。

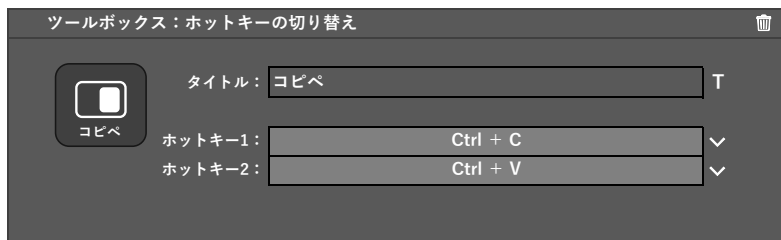


| 6.OMNI STREAMでできること

(3)-5 【入力キーを確認中…】の表示になったことを確認し、キーボードで**Ctrl**と**V**を同時に入力する。



(3)-6 タイトルにファイル名を設定することをおすすめします。



同じような手順で、スクリーンショットやシャットダウンや、スリープ等設定することが可能です。

| 7.お客様の相談窓口について

本製品についてのご相談は、下記の窓口にご連絡ください。

coconサポート

info_cocon@world-kasei.co.jp

[受付時間]

平日10：00～17：00

（土日祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます）

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。